



活動紹介BOOK

YAOCAFE 2024

Activity introduction

八百カフェ学生実行委員会の活動を
一つの冊子として
まとめました!

モノ・コト・ヒトと出会い、つながるマルシェ





八百カフェ

活動紹介BOOK

YAOCAFE 2024
Activity introduction

買い物、多世代交流や
体験、健康づくりも楽しめる
マルシェ、八百カフェ。
札幌市立大学の学生サークル
「八百カフェ学生実行委員会」が
制作した2024年の活動をまとめた
活動紹介BOOKです！

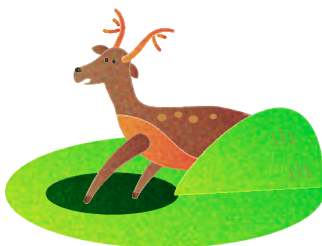
もくじ

1. 八百カフェとは？	03
2. 学生の活動	08
3. 企画の紹介	14
多世代交流「びば」	15
Memory Closet	19
たびのしおり	21
シマエナガのしっぽ	23
やおまるプロダクション	25
もりもりサロン	27
会場装飾	29
4. データでみる八百カフェ	32



モノ・コト・ヒトと出会い つながるマルシェ

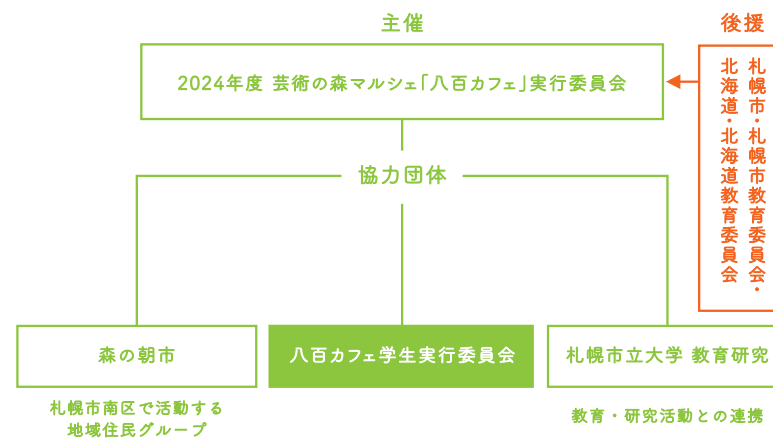
八百カフェとは地域のお店の野菜や雑貨、また学生が出店しているお店などで買い物をするだけではなく、学生が企画した多世代交流や体験を楽しむことによって居場所づくり、活動の場づくり、看護学部や医療専門職による健康づくりをテーマにしたコミュニティマルシェです。札幌市立大学の学生サークル「八百カフェ学生実行委員会」の部員やデザイン学部・看護学部の学生と教員、医療関係者・福祉関係者、地域住民が協働運営を行っています。



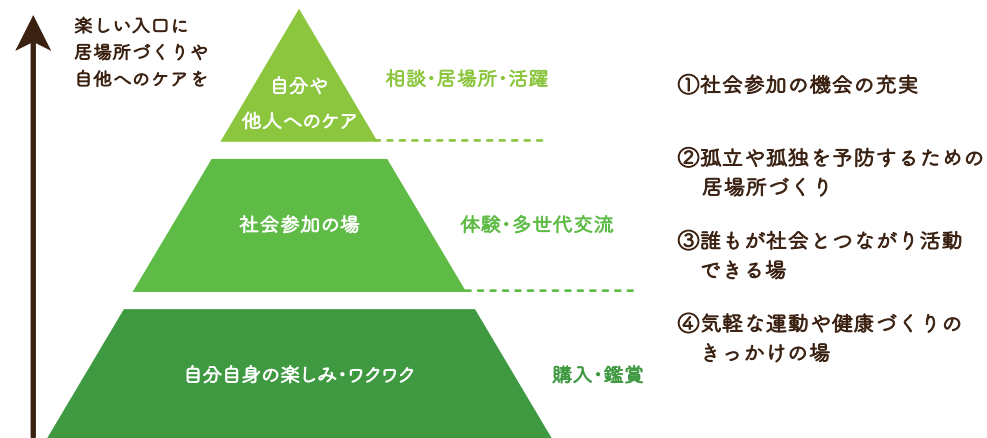
概要

日程	5月～10月に月一回(日曜日) 9:00～12:00
場所	札幌市立大学 芸術の森キャンパス
主催	2024年度 芸術の森マルシェ「八百カフェ」実行委員会

八百カフェ組織図



八百カフェの目指すこと



■ 森の健康相談室

医師や札幌市立大学看護学部の教員・学生による健康相談、健康測定などを実施しています。マルシェに訪れたついでに気軽に立ち寄れるので体の気になる場所を相談することができます。また、健康手帳への記入を行なった方は八百カフェで使える金券と交換することができるので健康に気を遣いながらもお得にお買い物ができます。



■ 多世代交流「びば」

子供から大人まで年齢関係なく楽しめる企画を学生が提案しています。ポッチャやモルックなどのゲームを楽しんだり、お絵描きやあやとりを教えあったり、遊び場だけではなく学び場も提供できるような企画を毎月工夫しながら実施しています。子供が楽しむ様子を大人が見守ることで、暖かい空間にもなっています。



■ 森の朝市/地域と学生の出店ブース

芸術の森地区で10年以上活動が続けている森の朝市では、農家さんや地域のお店が出店し、野菜・苗・お魚・雑貨・加工食品など地域の魅力あふれる商品を取り扱っています。また札幌市立大学のデザイン学部の学生がデザインしたグッズを販売を行ったり、フリースクールに通う子供達の作品販売・出店など大人や子供に関わらず誰でもお店を出店することができる仕組みです。



■ ステージパフォーマンス

地域住民や学生たちが演奏やダンスなどを披露します。鑑賞するだけではなく、時には参加することができるコンサートで演奏したり、踊ったり、体験から様々な人たちと交流を楽しむこともできます。素敵な音楽によって会場内が暖かい雰囲気になります。



大村 莉乃

OMURA RINO

札幌市立大学大学院 デザイン研究科
博士前期課程1年



1・2 期代表

学生の
出番が
地域を
デザイン
する!!

01

なぜ八百カフェができたの？

2年生の時の授業で、「地域のコミュニティカフェを提案してください」という課題が出され、私含む4人グループで八百カフェという企画を考えました。その後、頑張って企画をしたから実現させたい!という思いのもと、次の年に学校で開催し、サークル化していきました。

02

八百カフェはどう大きくなっていったの？

最初は4人と、人が少なかったため、サークルを立ち上げて25人が集まりました。一年目は、学校の駐車場で、小さい規模で開催していましたが、駐車場が使えない時があり、仕方なく今の広場の方にうつると、想像以上に空間が使いやすく、段々と出店数も、学生の数も客数も伸びていきました。

03

やりがいと苦労は？

やりがいは、地域の方から、ありがとうと言ってももらえたり、頑張ってねと応援して頂けたりしたことがとても嬉しかったです。最近では、後輩たちが楽しそうにキラキラ輝いている姿を見るのもやりがいを感じます。

苦労はあまり思いつかないですね(笑)
どんなことも楽しんでやっています。

04

今後部員がどうなっていってほしい？

学生たちが自分のやりたいことを叶えられるサークルにしたいです。そして、それが地域や誰かのためになるものでもあってほしい。そのために、今年からはメインが「自分の企画」、サブで運営業務、となるような仕組みにしました。ただ、運営がメインの人も数人は必要で、やりたい方にやってもらっています。

最後に

学生の「挑戦」が地域のつながりをつくるための「出番」になるように、これからも地域の皆様と八百カフェを育てていきたいです!まだまだ八百カフェを盛り上げていきます!



次は... 学生の活動

What's
the
Next??



八百カフェ学生実行委員会では 自分たちで広報を行い、 さらに各種イベントにも参加しています!

デザイン学部という知見を活かし、自分たちでチラシなどを作り広報活動を行っています。InstagramなどのSNSも活用したり、多くの人に八百カフェを広める活動を行っています。学外のイベントにも積極的に参加しています!

八百カフェ学生実行委員会 学生の活動内容

札幌市立大学公式サークル「八百カフェ学生実行委員会」は、八百カフェ当日の出店や企画・運営を初めとするさまざまな活動を行っています。2024年度は、約35名の学生が協力して活動しています。

企画 / 運営

八百カフェで行う企画作成や当日の設営・学生の出店・外部出店者の案内など運営の役割も担っています。

調査活動

八百カフェ開催時のアンケート勧誘や分析・来場者数の計測を行い、次の八百カフェの開催や活動に生かしています。

広報活動

学生が制作や運営管理を行い、八百カフェの魅力や開催情報を発信しています。



ポスター掲示

年に1度ポスターを作成して許可を頂いた店舗に掲示頂いています。



ポスティング

開催ごとにフライヤーを作成して学生が一枚ずつポストに投函するポスティングを行っています。



WEBサイト

今年から開設しました。イベント情報や学生の企画も掲載しています。
【<https://yaocafe.jp/>】



インスタグラム

開催情報や開催の様子を掲載しています。学生が撮る写真が魅力的！
【<https://linktr.ee/yaocafe>】

2024年
Instagram
800名
フォロワー達成！

八百カフェ
WEBサイト



各種SNSは
コチラ



学外イベント参加

八百カフェの開催以外でも、出店や展示を行い、八百カフェの活動を広めています。



北洋銀行ものづくり
サステナフェア



【札幌パルコ】つながる市番外編
「第2回わたしたちの食卓」



食べる・たいせつ
フェスティバル2024



八百カフェ開催時以外の

サークル活動の様子

八百カフェ開催以外にもより良い八百カフェと個人の成長を目的として活動をしています。

看護学部×デザイン学部

今年から開始した札幌市立大学看護学部の学生や先生方が行う森の健康相談室。ロゴのデザインや健康チェックシートを看護の先生方と協力して、八百カフェ学生実行委員会デザイン学部の学生が作成しました。

部室での活動

主に放課後に集まり、企画の考案や装飾・商品作りを行っています！学年をまたいだ交流が生まれる空間になっています。



気軽に楽しく健康づくり

森の健康相談室のロゴ
今年新たにできたブース



看護の先生とデザイン学部生が
協働で作った冊子

冊子の内容は
こちらから



開催後の交流会

八百カフェ開催後は学生サークルや八百カフェの運営に関わっている方々でお弁当を食べながら交流会をしています。



活動の振り返り

開催時期が終わった後は、その年の振り返りで意見を出し合ったり、話し合うことでより良い活動を目指しています。



外部の案件もやっています！

八百カフェに関わっている方からデザインに関する依頼を頂いて、学生がロゴやパッケージシールのデザインを行っています。



森の朝市ロゴ



歯科・健康保健室ロゴ

北森 あん

KITAMORI ANN

札幌市立大学
情報デザインコース 3 年



3 期代表

繋がる場

01

なぜ八百カフェに入ったの？

大学に入ってから何かサークルをやりたいなと思っていた時に、新歓で八百カフェの話を知りました。その時に八百カフェでしかできないことをやっているなと感じ、「面白そうで、貴重な経験ができそう！」と思ったのがきっかけで入部しました。

03

部員やサークル全体の雰囲気は？

部員は、サークルの中でもしっかり活動しつつ、サークル外でも積極的に活動している子が多いです。

サークルでは、先輩後輩関係なく関わったり、教えあったりしている姿が印象的で、アットホームな場だと思います。

最後に

初めに、八百カフェに関わる方々・来場して下さった方々いつもありがとうございます。八百カフェは、学生が自分たちのスキルや好きなことを生かせる場になっていますが、子供を含めた地域の方々が企画したり、演奏をしたりと、来る方全員が八百カフェを作り上げています。今年で 3 年目となりましたが、これからも皆さんと笑顔溢れる八百カフェを支えていきます！

02

なぜ部長に就任したの？

1 年生のときも 2 年生のときも、ずっと運営のお仕事に関わってきていて、3 年生でも、より運営に関わる業務をやりたいなと考えていた時に「部長の仕事やってみない？」と誘われたため、やってみようかなと思い、引き受けました。

04

やりがいと苦労は？

やりがいは、当日にお客さんが楽しそうにしている姿を見ると感じます。

苦労は、部長として初めてのことばかりで、進めていくのが大変でしたが、大村さん(1、2 期代表)や先生のサポートがあり、乗り越えることができました。

次は... 企画の紹介

What's
the
Next??



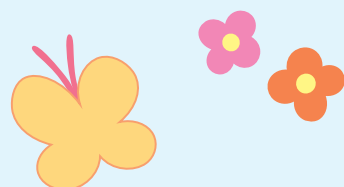
八百カフェ学生実行委員会の 学生たちがプロデュースした企画の紹介！

八百カフェ学生実行委員会のメンバーたちは、
自分たちで企画の立案し、それをカタチにしています。
子どもたちのあそびの場をつくったり、
企業と連携して商品を開発したりと、
活動の幅は多岐に渡ります！



大人もこどもも
一緒に楽しく遊べる
みんなの遊び場

#多世代交流 #学生企画
#遊び場 #みんな一緒に



ぶっとび遊び人 貝合わせ

平安時代の遊びをしよう！

1000年以上の歴史がある平安貴族の遊び、「貝合わせ」。ある八百カフェメンバーの平安文化好きが高じて、神経衰弱のような簡単な遊びとして企画化されました。貝合わせは昔も今も、そこにいる人と楽しい時間を共有する本質は同じです。ぜひ雅でワクワクする時間をみんなで共有しませんか？



大声大会

魂を叫ぼう！

この企画では参加者にそれぞれ好きな言葉を叫んでもらい、音量を機械で計測します。自分の声の大きさを表で確認して「ほう。あたしヘリコプターくらいか。」などと言いながら楽しめます。初めは大人達にスッキリしてもらおうという企画でしたが、思いのほか子供たちが熱狂しています。離れたところから様子を見ているだけでも楽しい企画です。



しゃぼん玉

みんなで作ろう！

「しゃぼん玉ラボ」では、ハロウィン企画として仮装グッズを用意し、来場した皆様と交流しました。魔法のステッキやしゃぼん液に浸してそーっと動かすと、巨大なしゃぼん玉を作れます。ちょっとだけコツがいるので、何度もチャレンジして、コツを教え合って、成功したらみんなで喜んで…子どもも大人も夢中になって遊びました！



モルック・ボッチャ

楽しく遊ぼう！

モルック・ボッチャは簡単に誰でも遊べるゲームです。学生が遊び方を伝えながら遊ぶため、やったことがない方でも楽しんで遊べます。大人にも身近な遊びのため、学生と大人、親子で対決など年齢を問わず、盛り上がります！近くにいる方々も、思わず見てしまう遊びになっています！

シールづくり

アートを楽しもう！

この企画は誰もが絵の具やアートを楽しんでほしいという思いで企画しました。自分の好きな絵の具を3色選んでもらい、その3色の混ざり合いを楽しみながらそれを土台にシールを作ります。子供達の間でシール集めが流行っていたらしく大盛況でした！

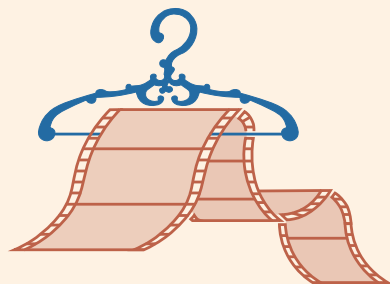




Memory Closet

着なくなった服を
思い出を記したタグとともに
新たな持ち主へ

古着販売 # 思い出タグ
リユース # ファッション
リメイク



Memory closet

古着販売

古着は基本的に50円～800円ほどの値段設定で販売していますが、お客さんと交流しながら値切りしたりその日のお客さんの年齢層・雰囲気などを見ながら随時値段を変更しながら行っています。いい意味で値段が自由なところも古着販売の一つの楽しみとして取り組んでいます。



かわいくリメイク

古着以外にも服の切れ端を活用したアクセサリなどのリメイク商品やメンバーで作ったハンドメイド商品もいくつか販売しています。服を買うだけではなくその服に似合うアクセサリ探しも楽しんで欲しいと思い作り始めました。今後も可愛いリメイク商品にご期待ください！

思い出の繋がり

memory closetには古着の購入者と提供者を繋ぐ思い出タグがあります。古着を提供してもらう際にその服についての思い出をタグに書いてもらい思い出と一緒に古着を販売します。その思い出が詰まった服が次の人にわたり思い出が積み重なってほしいという思いが込められています。

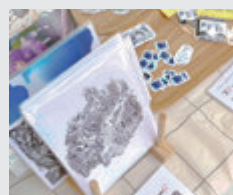




たびのしおり

本を読むことは
お話し世界への旅。
そんな読書の旅を彩る
本の雑貨を販売。

#雑貨販売 #商品開発
#キャラクターデザイン #学生企画



ポストカード
葉にしたり、
飾ったり。
使い方は自分次第!



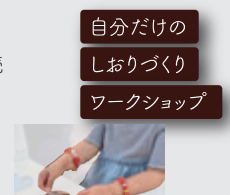
ステッカー
ブックカバーや葉に貼
って、自分だけの読書
時間を!



葉
ハンドメイドの葉で読
書時間をもっと有意
義に!



ブックカバー
お気に入りの
デザインで愛書を
さらに素敵に!



自分だけの
しおりづくり
ワークショップ



★ 子どもから大人まで多くの方が参加してくれました。
★ カードにコラージュシールを貼ってしおりを作りながら、こだわりポイントを聞いたりして、参加者もスタッフも一緒になって楽しむことができました。



シマエナガのしっぽ

北海道産の食材×
シマエナガのしっぽを
コンセプトに焼き菓子を共同開発

共同事業 # 商品開発
ブランディング



コンセプト

「シマエナガの長いしっぽ」が商品のコンセプト。可愛いイラストや写真が有名なシマエナガは、実はからだよりしっぽの方が長いのです。インパクトがありながら、可愛さも詰まったこだわりの商品ができあがりました。北海道にのみ生息する「シマエナガ」と、トウモロコシを指す地域方言の「とうきび」が着目したポイントです。



まるでぼうの
しっぽだね！



商品ができるまで

株式会社FUJIの大村さんから商品開発についてお話をいただき、円山に本店を構えるcafe Rainの監修のもと、オリジナルのクッキーを発案しました。まずは他の商品ブランディングの事例を調べ、商品のイメージと方向性を固めていきました。学生はクッキーの型と試作品を制作し、パッケージのデザインのほか、ポスターなど販促物の制作を行い、八百カフェ初のオリジナル食品を展開していきました。



商品・デザイン

シマエナガのしっぽの形をしたクッキー。ザクザクしたとうきびの食感がやみつきになるほんのりココア味のクッキーは、6個入りで、他の人とシェアして食べられるところも、商品のこだわりの一つです。パッケージを2つ並べるとシマエナガのイラストが繋がることも注目ポイントです。





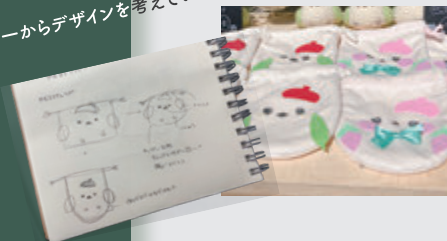
やおまる プロダクション

八百カフェ公式キャラクター
「やおまる」と一緒にみなさまに
トキメキをお届けします！

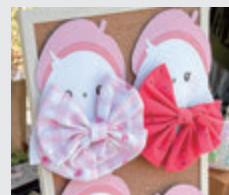
雑貨販売 # 商品開発
キャラクターデザイン # 学生企画



ーからデザインを考えています！



編みぐるみ
心を込めて
一つ一つ手作りして
います。



えなまるリボン
髪飾りにしたり、胸元
につけたりして
えなまるになりきっ
ちやおう！



ゆばゆばステッキ
魔法少女になりさ
れるステッキ。
振るとゆばゆばする！



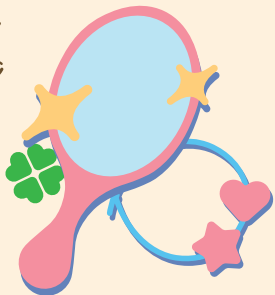
やおまるの仲間たち
これから登場予定！！



もりもりサロン

なりたい姿に変身!
思わず笑顔になる
子供たちへのヘアサロン。

キッズサロン
ヘアアレンジ
学生企画



もりもりサロンは子供たちのヘアアレンジを行うサロンです。もりもりサロンという名前には、芸術の“森”と韓国語で髪の毛を意味する“モリ”が込められています。幼い頃の自分たちの憧れの場所、またシンデレラのように変身できる場所を作って子供たちと交流しながら笑顔にしたいと思い、このサロンを企画しました。ヘアアレンジを通して子供たちをより可愛く、かっこよく変身させ、多くの方々に親んでもらえるようなサロンを目指しています。

ヘアアレンジの種類

もりもりサロンのヘアアレンジは一種類にとどまらず、猫耳ヘア・熊耳ヘア・カチモリヘア・ポニーテール・お団子ヘア・ツインテールと全6種類用意しています。この6種類のヘアアレンジの中でも子供たちから特に人気なのは猫耳ヘアです。



ビーズ・アクセサリ

このサロンではヘアアレンジだけでなく、カラフルなヘアゴムやキラキラなビーズをつけることもできます。ヘアゴムは無料、ビーズは2個で50円となっていますが、好きな色のヘアゴム、ビーズを実際に手に取って選べます。



子供達の声

子供たちと交流してきた中で、ヘアアレンジが終わって初めて鏡を見たときに「可愛い」「ありがとう」と笑顔で言ってくれた声が印象的です。時には猫耳ヘアをした後に猫になり切ったポーズをしてくれたり、何度も足を運んでくれたりした子供もいました。





会場装飾

装飾 # 学生企画 # ガーランド

会場装飾は八百カフェの会場の飾り付けをしている企画です。八百カフェをさらに華やかで魅力的な空間にするため、会場装飾の企画を行っています。八百カフェの入り口や会場内にカラフルなガーランドを設置し、楽しい雰囲気演出しています。また、子どもたちに風船を配布し、会場全体に明るく賑やかな空気感をプラスしています。さらに、ガーランドの裏面には次回の開催日を記載したり、持ち帰った風船が自然な宣伝となるような工夫も取り入れています。これからも装飾を通じて、八百カフェを訪れる皆さんがもっと楽しめるような活動を続けていきたいと考えています。今後の活動にもぜひご期待ください。



ガーランド制作作業の様子



ガーランドの裏面



会場内のガーランド

現役部員に聞いた生の声!



友達に誘われて入ったから。



先輩後輩と話す機会が増えたこと。



コミュニティデザインを学べることをオープンキャンパスで知ったから。



多くの地域の人たちと関わりが持てたこと。

1 八百カフェに入ったきっかけは?

2年次の授業の一環で参加させてもらったときに楽しかったから。



2 入って良かったことは?

休みの日(日曜日)の楽しみができたこと。



なんでもできそうだと感じたから。



コミュニケーション能力が身についたこと。



朝早起きをして始発のバスに乗ること。



地元の人たちの生活が豊かになるようなデザインをしたい。



計画を立てて商品を製作したり、在庫や金銭の管理をしたり。



自分でブランディングをして、八百カフェに出店したい。

3 入って大変だったことは?

アンケートの協力をお願いするとき。



4 経験を生かして何をしたい?

卒業してしまうので、別の場所で経験を活かしたい。



次回開催までの準備。



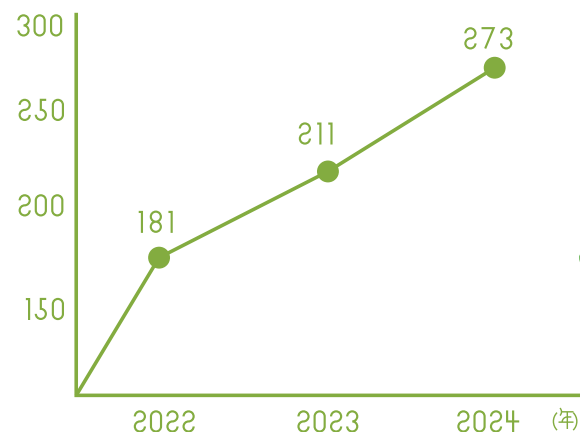
別の活動をしている中で、あとから不特定の何かにいき入るんだろうと思う。



次は...

データで見る八百カフェ

What's the Next??



今年で3年目を迎えた八百カフェを データや数字で見えます!

八百カフェでは毎回、来場者の方々に対してアンケートを行ったり、お客さんの数を数えたりしています。3年目を迎えた今年、八百カフェがだんだんと成長していく過程を数字をみながら客観的にご紹介していきます!



2022年に発足した八百カフェは3年目の開催を終え、これまで20回の開催を行うことができました！そこで、これまでの八百カフェの実績やアンケート結果をご紹介します。

データで見る八百カフェ

開催1回あたりの 平均来場者数の推移

(2022-2024)



参加者の満足度(5件法/平均)※



八百カフェに行こうと思ったきっかけ(複数回答可)※

フライヤーのポスティング



人から聞いた・知人に誘われて



SNS



ポスター



その他



出店数(2022-2024)



農家・野菜…	9件
加工食品…	14件
雑貨・服…	17件
ワークショップ…	17件
パフォーマンス…	14件
健康測定・相談…	7件

来場者の声※

みなさんととても親切で楽しかった

食事やワークショップをさらに充実させてほしい

9時に来たら素敵な音楽が聞こえた

ご近所の生産品をたくさん扱ってほしい

学生さんの出店が良かったので、市民の出店者さんとコラボした企画があってもいいな

※2024年の来場者アンケート結果(回答者数237名)



制作/八百カフェ学生実行委員会

編集/ 矢口葵・伊藤朱里・大久保杏優・廣田夏子

畑野弥香・北森あん・森井稜馬・大村莉乃

発行/2025年1月

